

平成20年 6月19日発行
常総市水海道天満町2472
☎23-2233 FAX23-2234

社会福祉法人 常総市社会福祉協議会
市民・福祉センター「ふれあい館」内
http://www.joso-shakyo.jp E-mail:info@joso-shakyo.jp



おいしい！たのしい！
あったかい！

食事を通してのふれあいで笑顔があふれます。
(お食事会 玉地区)

も く じ

お食事会新会場でスタート……………	2, 3
いって みて きいて……………	4
事業推進重点事項……………	4
会員会費のお願い・決算報告……………	5
ちょっとおじゃまします……………	6
入れ歯回収ボックス設置……………	6
ホームページ開設……………	6
いんふおめーしょん……………	7
北から南から……………	8
ボランティア鉄道……………	9
お知らせ(心配ごと相談所他)……………	10
在宅福祉サービス「せいむ」……………	11
さんぽみち……………	11
あなたのハート・まんが……………	12
青少年ワークキャンプのお知らせ……………	12



ボランティアも
楽しく活動しています。
(まんまる玉のみなさん)





いただきます がまたひとつ！

石下婦人の家（玉地区）でお食事会が始まりました。



▲ 玉地区のボランティアサークル「まんまる玉」の皆さん。黄色いエプロンが目印です。いっしょに活動できるボランティア募集中です！

社協では、ひとり暮らしなどの高齢者を対象とした「お食事会」の開催を進めています。

現在、市内7地区8会場それぞれ月1回開催しており、いつもボランティアと高齢者の笑顔であふれています。

今年3月からは、石下婦人の家（玉地区）でも新たにお食事会が始まりました。

このお食事会は、地域からボランティアを募りあったかい手作り料理と楽しいレクリエーションなどで、参加者に楽しいひと時を過ごしてもらおうというものです。

また、お食事会で顔見知りになった皆さんは、日頃から近所で声を掛け合ったりして、地域での見守りの役割も果たしています。

写真で見る「お食事会」

食事の準備は…



▲ 食事作りは、ボランティアの出番です。毎月ひと工夫して美味しい料理を用意しています。

みんながそろえば…



▲ 参加者の笑顔と美味しい食事で、おしゃべりも楽しくなります。



食事の後は…



▲ いきいきヘルス体操で心も体も元気いっぱい！



▲ リズムに乗っての手遊び。頭の体操にもなります。

参加者・ボランティアの声

早川 しつさん(若宮川)

お食事会の会場が遠く、91歳になり歩いていくのは大変なので参加は無理と思ってたんです。しかし、送迎ボランティアの方が家まできてくれて、本当にありがたいです。

美味しい食事をしながら、近くの皆さんとお話や健康体操、好きな歌など歌って、楽しいですよ。今では、月1回のこのお食事会が楽しみのひとつ。これからも参加していきたいですね。



▲ なつかしい手遊び。
久しぶりでしたが、楽しいですね。



▲ 4月は、満開の桜を眺めながらのお花見食事会でした。

伊家村 弘さん(原宿)



▲ 手作りのクワとカゴで、えんやこら

私は以前、勤めていた職場の歓送迎会などの盛り上げ役だったんです。そこで、お食事会で昔の衣装などを使ってみると皆さん喜んでくれたんですよ。

今では、毎回少しずつ違う姿を披露しています。皆さんが笑ってくれたり、帰りには「伊家村さん楽しかったよ。」と言ってくれると本当にうれしいですね。

参加してみませんか！

お食事会ボランティア養成講座

日 時

1日目 7月 9日(水) 9:30～12:00
2日目 7月15日(火) 9:30～13:30

会 場

石下総合福祉センター(新石下)

内 容

- ・お食事会の内容について
- ・高齢者向けの食事作り(調理実習)
- ・今後の活動について

申込締切

7月4日(金)

受講料

無 料

申込・問い合わせ先

社協石下支所

TEL 30-8789(担当:深谷)



ボランティア「まんまる玉」

代表 長沼 道子さん

私たち「まんまる玉」では、現在、食事作り10名、送迎1名の11名で活動をしております。幸いにもメンバーのほとんどが、ボランティア経験者であったり、また、地域での顔見知りの方だったりということもあり、協力し合いながら、メニュー作成から食材の準備、そして30人分前後の食事作りを順調にこなしております。

参加者から調理法を聞かれたり、テーブルに飾った花が話題になったり、食事中も会話が弾みます。帰り際に「美味しかったです。ありがとうございました。また、楽しみにしています。」とニコリと微笑んでくださったあの笑顔から、私たちは元気をもらっています。「次はどんなメニューにしましょうか。」仲間の心が一つになります。



高齢者専門講座「歴史探訪」

「歴史探訪」は生きがいと健康づくりの場として、とても人気があります。市内にお住まいの60歳以上の方を対象に定員20名。4月から9月まで(全5回)開催されています。

「歴史探訪」の第2回目の研修先、笠間市に同行してきました。バスの中は、社協の職員と参加者19名の他に、添乗ボランティアとして「千姫案内人」から今回は、倉持きみさんが同行しました。車内での人数確認や日程などの説明の他に、参加者のお世話をしてくれました。

現地では、地元のボランティアの案内人の方が、毎回説明をしてくれます。

今回の研修先、笠間市では、発足8年になる「笠間ふるさと案内人の会」から会長の川嶋宏明さんが案内人。おもてなしの心たつぷりに、とても楽しく人を飽きさせない話術で、各所を案内してくれました。

60歳代から80歳代の参加者の皆さんは、今まで知らなかった歴史に感心しながら、和気あいあいと



▲ ふるさとを説明してくれる案内人と、それに聞き入る参加者の皆さん

研修していました。「60歳になった時に参加して、とても良かったからまた応募してみたのよ。」と言う方や、「楽しかったよ。次もまた楽しみたいよ。」という声が聞かれ、皆さんから元氣パワーをいただいた1日でした。

広報委員 植木 邦江

平成20年度

社協事業推進重点事項

社協では、地域の福祉活動を推進するために、次のような事項に重点をおいて平成20年度の事業を進めていきます。



1. 社協支部を組織し、その体制を強化し、住民参加を促進させます。

地域ごとにある問題をその地域住民自ら相談、解決できるような支部を組織し、体制を強化し、その運営の支援をしていきます。

2. 地域住民が抱えている福祉の問題を把握し、その解決を支援します。

地域住民の福祉に関する様々で個別的なニーズに応える活動をし、地域の状況に合わせ、住民に密着した福祉の活動を進めていきます。

3. 社協活動の新しい戦略をたてます。

地域住民の福祉に関する問題や地域の社協支部の位置付け、役割をはっきりさせ、社協と地域住民が一緒になって地域ごとの福祉活動を進めていくため、「常総市社会福祉協議会地域福祉活動計画」を策定します。

4. サービス提供事業所の経営を安定させます。

介護保険、障害福祉サービスの事業者としてより利用者やその家族に喜ばれるサービスの提供を目指し、利用者等から信頼される事業所になるよう安定した事業の運営を行っていきます。

会費の使い道

皆さまのご協力により、昨年度は9,887,600円の会費が集まりました。

この会費は、小地域ごとに行った福祉活動、手話講習会、点訳入門講座、高齢者専門講座、心配ごと相談、法律相談事業などを行い、地域福祉の向上に活用させていただきました。

問い合わせ先
社協本所 TEL 23-2233
社協石下支所 TEL 30-8789

今年も水海道地区は社協支部の役員、石下地区は自治区長会を通じて、各ご家庭や事業所に伺いますのでみなさまのご理解ご協力をお願いいたします。

社協は、高齢者福祉や障害者（児）福祉をはじめ福祉啓発・ボランティア活動推進などさまざまな福祉事業を展開しています。こうした事業を推進し、市民総ぐるみの福祉のまちづくりに役立てるため、市民の皆さまに毎年社協会費のご協力をお願いしております。

社協会費のご協力をお願い



高齢者と子どもとのふれあい

▲ 高齢者と小学生がグラウンド・ゴルフを通して交流を深めました。

福祉のまちづくり

～平成19年度社協の決算～

「市民参加の福祉のまちづくり」を推進している社協一般会計の収入支出決算は次のとおりになりました。厚生労働省が制定した社会福祉法人会計基準で処理を行っています。

(単位：円)

会計区分	事業内容	収入決算額	支出決算額	差引残額
1. 法人運営事業会計	職員人件費、市民福祉センター管理費、公用車の維持費、困窮者への貸付	112,202,543	109,115,550	3,086,993
2. 調査啓発活動事業会計	調査研究、広報活動、支部活動、お食事会、ボランティア活動推進、交通遺児入学祝金、地域福祉活動計画策定、ボランティア連絡協議会育成、ボランティア協力校活動、生活福祉資金貸付他	9,610,431	6,563,823	3,046,608
3. 共同募金配分事業会計	老人福祉、児童・青少年福祉活動、福祉育成・援助活動、ボランティア活動育成事業、地域福祉活動推進、歳末たすけあい運動	14,063,781	10,145,423	3,918,358
4. 受託事業会計	1. 在宅福祉サービス事業	5,964,270	5,600,281	363,989
	2. 地域ケアシステム推進事業	16,328,463	16,016,491	311,972
	3. 生きがいヘルパー派遣事業	4,522,135	4,134,699	387,436
	4. 三坂児童館管理事業	7,393,104	7,301,325	91,779
	5. 心身障害者福祉センター管理事業	35,318,404	31,828,838	3,489,566
	6. 水海道児童センター管理事業	14,298,106	14,088,023	210,083
	7. 児童デイサービスセンター管理事業	10,448,633	10,152,475	296,158
	8. 福祉作業所きぬ運営事業	752,885	752,885	0
5. 介護保険事業会計	1. 訪問介護事業（ホームヘルパー派遣）	36,112,449	28,044,805	8,067,644
	2. 訪問入浴介護事業（移動入浴車による入浴）	8,690,187	5,398,057	3,292,130
	3. 居宅介護支援事業（ケアプラン作成）	20,424,899	15,255,420	5,169,479
	合 計	296,130,290	264,398,095	31,732,195

7月に北海道地区で開催される
祇園祭に毎年途切れることなく
神楽を奉納し、山車を出し、祭り
を盛り上げるためです。地域に昔
から伝わる伝統芸能を伝承してい
くことは大切な務めだと思いま
す。こつこつ積み上げた一人ひと
りの力が結集し、祭りに大きな力
となるのです。

普段の練習の様子を教えてください。
練習日は第2・第4土曜日、午
後7時～9時で、メンバーは現在
20名です。3月から祇園祭までは
毎週になり、高校生や大学生も手
伝いに来てくれてにぎやかになり
ます。ここでは小学生も大人もみ
んな平等、同じ目標をもった「な
かま」です。
**28年続けてこられた理由はなんで
すか？**



▲ 教え子による踊りとお囃子
(奉納演芸大会 北海道天満宮)

最後にひとことどうぞ。
市内外の老人施設を訪問し、お
囃子や踊りを披露するとお年寄り
はとても喜んでくれ、私たちも幸
せな気持ちになるのです。コンピ
ューターの時代と言えども、「祭
りの心」は脈々と受け継がれ、続
いていると信じています。
ありがとうございます。

広報委員 新井 啓子

広報委員の
ちょっと



おじゃまします!

北海道天満町の染谷清
さんと安孫子直雄さん
は、天満町演芸部で、
小・中学生にお囃子と踊
りを教え始めてから28年
になります。天満町公民
館での練習を見学しなが
らお話を伺いました。



染谷 清さん 安孫子直雄さん
(67歳) (67歳)

入れ歯回収ボックス設置



▲ 社協本所及び石下総合福
祉センター内



▲ 市役所社会福祉課前

入れ歯の歯にかけるバネは、金やパラジ
ウムを含む合金です。この金属をリサイク
ルすることにより、有効資源として生まれ
変わり、その収益金でユニセフを通して世
界の子どもたちに希望を与えることができ
ます。なお、不要な入れ歯を持ち寄る際は、
熱湯や洗剤で消毒し、回収ボックスに備
え付けてある袋に入れて、お出してください。

ホームページを開設しました!

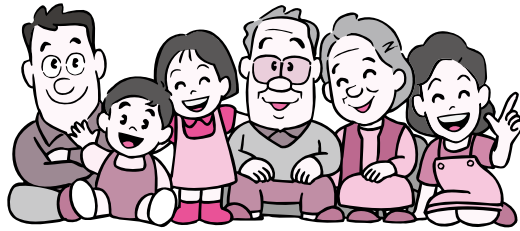
4月より、社協のホームページを開設しま
した。

今までよりも早く、身近な情報をお届け
できるようになりましたので、ぜひご利用
下さい。

ホームページアドレス

<http://www.joso-shakyo.jp>





三坂児童館

☎22-7937



ニコニコ広場 はじまりま〜す(〇)

子育て交流の場として「ニコニコ広場」を設けました。子育て中の皆さん、ぜひ遊びに来てください。

〈活動日〉 毎月 第2・4水曜日
10時30分～11時30分

* 初回は6月25日(水)です

〈対象者〉 0歳から就園前までのお子さんと保護者

〈内容〉 自由遊び、絵本の読み聞かせ、
育児相談など

〈参加費〉 無料



社協が市から委託を受け管理運営しています

児童デイサービスセンター

☎22-5352



とび箱に挑戦!!

月1回、4・5歳児の集団活動を石下総合福祉センターを利用して行っています。とび箱、ジャンプ、かけっこなど、運動をメインに広い部屋で元気に体を動かしています。

少しずつ上達していき、みんな自信に満ちあふれた表情をしています。

水海道児童センター

☎23-1902



元気いっぱい! 新1年生!

学童クラブに21名の新1年生が加わり、子どもたちの元気な声がセンター内にひびきわたっています。

子どもたちは一輪車やバドミントン、フットベースなど体を使って遊ぶことが大好きです。中でも大縄跳びはみんな大好きで、2・3年生に教わりながら、1年生も挑戦しています。

違う年齢での関わり合いはとてもほほえましく、桜の木の下で、子どもたちの笑顔も満開でした。

心身障害者福祉センター

☎22-9400

☎30-8789(きぬ)



お花見会を開催しました!

水海道・石下地区合同のお花見会が開催されました。強風のため室内での開催となりましたが、盛りだくさんのバイキング形式のランチを楽しみ、輪投げ大会で親睦を深めました。

笑顔にひかれて11年

吉原みつ子さん（上蛇町）

毎週一回、福祉施設よしの荘で利用者の皆さんに書道の指導をしている吉原みついさんにお話を伺いました。

「指導といっても、堅苦しいものではありません。2時間のうち半分はお習字、半分はおしゃべりなんですよ。」と語る吉原さんの笑顔をみて、お年寄りたちと一緒に本当に充実した楽しい時間を過ごされているんだなあと感じました。

「習字が上手にならなくなったっていいんです。皆さんの趣味を生かすお手伝いができて、おしゃべりをするによって少しでも心を癒すことが出来たら...。でも皆さん、お習字は真剣でいつの間にか上手になっちゃいましたけど。」

始めたころは、お年寄りたちには笑顔が少なく、話をしてても明るい話題が少なかったそうですが、「お習字」を通して友達や

家族の間での会話が增え、笑顔で暮らす時間が増えたそうです。

「皆さんが楽しみにしていてくれるから。笑顔で迎えられ、握手で送られる。この雰囲気にかけて続けてこられました。」とサラッと語る吉原さんですが、11年間で数回しか休んだことがないという書道教室には、ご苦労も多々あったと思います。ボランティアの原点を感じました。

広報委員 大津 礼子



▲ 吉原さん（右）の楽しい指導は職員にも人気です。

広報委員通信

茨城レスキュー・サポート・バイク（茨城RB）って何？



▲ 茨城RB代表 田辺 和夫さん

災害時にバイクにまたがり災害ボランティアをしている市内中妻町にお住まいの田辺和夫さんを訪ねました。

始めたきっかけは、還暦も近くなり、少しは社会に恩返しをしたいと思っていた時に自分の好きなバイクを使いボランティア活動している「茨城RB」を知り参加したそうです。新潟中越沖地震の災害ボランティアに参加した時感じたことは、自助（自分で助け）・共助（近所で共に助け合い）・公助（公共自治体が助ける）の中で、共助までが出来る、多くの人命が助けられると言うことだそうです。そのためには、災害に備え、訓練



▲ 中越沖地震の際は、自衛隊とともに災害用物資を運搬しました。4輪車では行けない地域ではバイクが活躍します。

や勉強会を各地域ごとに開催されることが望ましいと話してくれました。災害時に一番望まれるのは公共のコミュニティだそうです。

最後に、震度6の地震が起きると家屋が倒壊するのですが、今後30年以内でこの地域で起こる確率が60%あるのはご存知ですかと聞かれ背筋が寒くなりました。私の住んでいる地域も災害弱者が多い中、自慢できるのは、近所付き合いがしっかりしていること。

お年寄りに感謝です。

広報委員 土井 正則

常総発！ボランティア鉄道



今回、紹介するグループは

ボランティア鉄道は、ボランティア活動をつなぐ鉄道です。毎回、ボランティア活動をしているところ（駅）に停車し、その活動を紹介していきます。

まちの研ぎやさん



▲ 刃物ごとに個性があり奥が深いです！

「まちの研ぎやさん」は、包丁研ぎ講習会に参加した方が集まって結成された刃物研ぎボランティアです。

現在、21名で月1回ずつ、市内の公民館などで活動しています。

活動をはじめて2年あまり、包丁・刈り込みばさみ・なた・鎌などさまざまな刃物を1700本以上研ぎました。

皆さんさび付いた刃物を持ってくるときは雑に扱っています、ピカピカに戻った刃物を持って帰るときは大切に布にくるんでいきます。そんな姿を見ると、うれしいと思うとともに、われわれ自身も、また研ぎばいいではなく、こ

切れない刃物が生まれ変わります



▲ おそろいのエプロンで楽しく活動しています。



▲ このかがやき！切れ味も新品同様です。

の切れ味を長持ちさせたいと思うようになりました。

これから、ものを大切にする心やりサイクル精神を拡げていけるこの活動を続けていきたいと思っています。

ボランティアのち・し・ぎ あなたはYES NOどっち?!



あなたは友達からホームパーティーに招待されました。友達の家に集まった人の中には、目の不自由な人がいました。そのとき、あなたは「はじめまして」とあいさつをしながら軽く握手をします。この方法に対してあなたは、YESそれともNO？

〔協力 NHKボランティアねっと〕
※答えは、10ページ

万が一のときのために…

ボランティア活動保険

ボランティア活動中のさまざまな事故による傷害や賠償責任について補償する保険です。

掛金
180円（Aプランの場合）

補償期間
加入申し込み手続きをした翌日から
平成21年3月31日まで

※ 加入申込み、補償の内容、プランについての詳細については、社協までご相談下さい。

小口貸付

低所得世帯で、家族のけがや病気などにより、突然の出費がかさみ、一時的に生活の都合がつかず困っている世帯に対して貸し付けをいたします。

対 象 市内に3か月以上住んでいる方。
連帯保証人1名を必要とします。
限度額 5万円（無利子）
償 還 3か月据置後、月1万円ずつの償還

お知らせ

申し込み・問い合わせ

社協本所 ☎ 23-2233

社協石下支所 ☎ 30-8789

福祉機器の貸出

- ◆車いす 体の不自由な方や、お年寄りの方の外出などの際にご利用下さい。旅行用に、軽量で車のトランクに収納しやすいものもあります。
- ◆歩行器 リハビリの歩行訓練などにご利用下さい。

※ 貸出期間は最長6ヶ月です。
※ 無料です。

ひとりで悩んでいませんか

心配ごと相談所

お気軽に相談してください

◆心配ごと相談

日時 毎週火曜日 午後1時～4時

場所 第1・3・5火曜日

社協本所「相談室」

第2・4火曜日

社協石下支所「相談室」

◆法律相談

日時 毎月第4火曜日 午後1時～4時

場所 社協本所「相談室」

※受付は先着順ですので、事前にお申し込みください。

※相談は無料。心配ごと相談については電話による相談も行います。

ボランティアの ち・し・き

答えは **Yes**



見えない人に初めて会ったときは、あいさつをしながら軽く握手をしましょう。握手をすると、相手がどの方向にいるか背の高さがどのくらいであるかなどが分かります。

また、相手の立っている位置が分かれますから違った方向を向いて話しかけるようなこともなくなります。もちろん親近感もぐんと増します。

※問題は9ページ



「ふくし JOSO」は、目の不自由の方のために、朗読テープ版を作成しています。ご希望の方はご連絡下さい。

市の広報に掲載されていた「せいむ」協力会員募集の記事を見て、研修を受け登録しました。

現在は子育て支援を多く行っています。お子さんがケガをしないように注意が必要ですが、人見知りのお子さんがなついて笑ってくれたり、家族の「来てくれてありがたいです。」の言葉が本当にうれしいです。

他にも、一人暮らしの高齢者の見守り活動をしています。協力会員に登録して1年半ほどですが、これからも利用会員の笑顔のためにがんばっていききたいと思います。

協 力 会 員



長屋和子さん 鈴木久子さん
(新石下) (大房)

会員の

こえ

コエ

KOE

会員制の助け合い

在宅福祉サービス せいむ

今、4人の協力会員の方に交代で、週6日、9時から5時まで子育て支援をお願いしています。

協力会員には、子育て経験者や保育士の資格を持つ方もいて、離乳食などについて気軽に相談のつてもらい、子育てのアドバイスをもらう場にもなっています。

「せいむ」は私たち家族にとって、本当に助かる制度です。

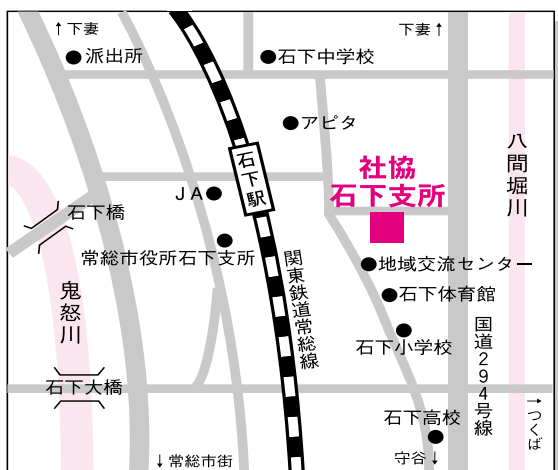
日中、6ヶ月の三男を見てくれていた曾祖母が半年ほど前入院しました。私たちは共働きで困っていたところ、同級生に「せいむ」のことを聞き、登録しました。



渡辺 一雄さん 佐知子さん
たかや 雄也くん
(水海道森下町)

利 用 会 員

社協事務局はここにあります



たんぽす

思わずニヤリ！自分の部屋の掃除を始めた時のことです。くずカゴの中のものを、可燃用のゴミ袋に詰め替えていたところ、開封された封筒がこぼれ落ちたのです。中に何か入っているのに気づき、取り出してみると、何とお札でした。千円札2枚が出てきました。放っておけばゴミ回収車で焼却炉に運ばれて、灰と化す運命でした。思いがけない収入にニヤリとしたのです。でも考えてみれば、元は自分が間違っ捨てたものでした。

得たというより、損をするところだったのですが、気持ちの持ちようで、儲かった気分です。

広報委員 中村 勝彌

くるみちゃん

No.39 やまぎもとこ



みんなに伝えたい あなたの



「社会福祉のために役立てて下さい。」と
皆さまから社協へ寄せられた善意は次のとおりです。
ありがとうございました。

平成20年2月9日から平成20年6月6日（敬称略）

現 金	物 品
喜清会カラオケクラブ 40,442円	山中 邦夫（新石下） 未使用テレホンカード
ユニー協アピタ石下店 51,444円	退職公務員連盟常総市水海道支部 代表 柴良助
協オリエンタル商事 35,360円	タオル他
豊岡小学校ボランティア委員会 19,712円	匿名（若宮戸） 未使用切手、未使用はがき
水海道二高家庭クラブ 31,735円	匿名（菅生町） 大人用紙オムツ
生涯学習センター講座 受講生一同 2,275円	匿名（水海道橋本町） 大人用紙オムツ他
公民館講座 受講生一同 814円	匿名（大生郷町） 大人用紙オムツ他
水海道女声コーラス 736円	匿名（水海道宝町） 未使用はがき他
石下理容師会 3,500円	匿名（豊岡町） 未使用はがき他
利根コカ・コーラボトリング㈱ 6,732円	匿名（三坂町） 未使用はがき
（社）倫理研究所 家庭倫理の会 常総 5,000円	梶山 悦子（福二町）、片岡 暁子（小山戸町）、
まちの研ぎ屋さん（ボラ基金指定） 1,850円	佐藤 慶子（水海道天満町）、五木田 悦郎（水海道栄町）、
匿名（本石下） 5,000円	斉藤 良子（本石下）、池田美智子（水海道森下町）、
匿名（水海道諏訪町） 7,615円	絹西小学校、大生小学校、日本電機工業㈱日親会、
匿名 30,810円	十和運送㈱、セブンイレブン大生郷店、匿名
	以上書き損じはがき、使用済みテレホンカード、
	使用済み切手など



◀ 校内で募金をよびかけ、集まった寄付金を寄付していただきました。
豊岡小学校ボランティア委員会

ひとしずく、いま私にできること

青少年ワークキャンプ

8月7日（木）・8日（金）

参加者募集

障がいの体験（車いす・目かくり歩行）

障がいを持った人達との交流

生きること・笑うこと・涙・人間について
新しい何かが見えてきますよ。

会 場：石下総合福祉センター他

参加対象：市内に在住・在学する中学生及び高校生

募集人員：40名

参加費：1,000円

募集期間：7月18日（金）まで

申込・問い合わせ：社協石下支所 TEL 30-8789